



平成 30 年 4 月 25 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

矢川公共用地の施設整備 基本計画策定支援業務に関する 「公募型プロポーザル」を実施します

国立市では、矢川公共用地の施設整備（(仮称)矢川プラス(※)兼矢川複合公共施設および矢川保育園）の基本計画を策定するにあたり、本業務の委託事業者を選定することを目的とした「公募型プロポーザル」を実施します。

このことを、市内外の事業者様へ広く周知したく、ぜひ、貴媒体への取材・掲載方、お願いいたします。

(※) (仮称)矢川プラスとは、矢川複合公共施設および矢川保育園の両施設を包含したエリア全体のこと。

これまでの主な経緯

市内では現在、東京都による都営矢川北アパートの建替事業が進められています。市は、この建替事業によって生じる空地（以下、「矢川公共用地」という）に、市民および東京都と協議し、公共機能を複合化した施設を整備していくことにしました。

これまで、「矢川公共用地」の活用については、実際に活用する地域住民の声を反映するため、市民および関係者を対象に意見を聞く会などを開催し、地域課題や要望を伺ってきました。その内容について庁内で検討し、平成 30 年 3 月、「矢川公共用地（都有地）の活用計画」（以下、「活用計画」という）を策定しました。「活用計画」には、「保育園」（以下、「矢川保育園」という）と「児童館等の機能を複合した公共施設」（以下、「矢川複合公共施設」という）の基本的な考え方を整理し、土地の活用方法としてまとめており、この考え方をもとに、矢川保育園と矢川複合公共施設の両施設の連携を踏まえた施設全体の整備をめざしていきます。

なお、市において、今回の公共機能を複合化した施設の整備「(仮称) 矢川プラス」は、今後の公共施設再編計画においても重要な役割を果たすこととなります。複合化のメリットを最大限に生かし、今後のモデルとなるべき施設の整備をめざしていきます。



記

1. 内 容 矢川公共用地の施設整備基本計画策定支援業務に関する公募型プロポーザルの実施
2. 参加資格 詳細は、市ホームページ「矢川公共用地の施設整備基本計画策定支援業務委託プロポーザル公募」をご確認ください。
3. 申 込 参加申込書は、市ホームページ「矢川公共用地の施設整備基本計画策定支援業務委託プロポーザル公募」よりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、6月1日（金）午後5時（必着）までに、下記の担当へ郵送または直接ご提出ください。

※企画提案書等についても、6月20日（水）午後5時（必着）までに、下記の担当へ郵送または直接ご提出ください。

問い合わせ

国立市都市整備部 国立駅周辺整備課
富士見台地域まちづくり担当
TEL：042-576-2111（内線383）